

平成 23年 8月10日(水)

国土交通省 関東地方整備局

ハツ場ダム工事事務所

平成 23 年 8 月 7 日に発生した長野原町川原湯地区における

雨水流出経路に関する調査結果

記者発表資料

平成23年8月7日夕方、群馬県吾妻郡長野原町川原湯地区において、大雨が原因と思われる道路等への土砂流出が発生しました。

雨水の流出経路の調査結果について、別添資料のとおりご報告致します。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ・神奈川建設記者会・刀水クラブ・吾妻記者クラブ

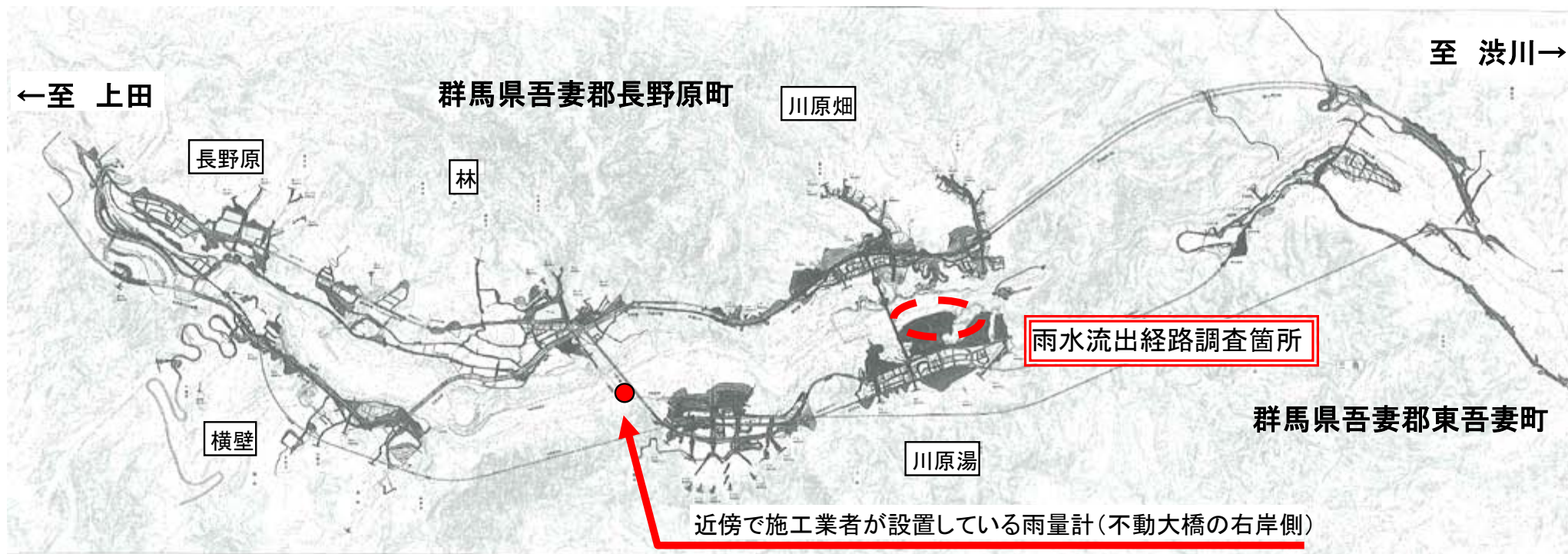
問い合わせ先

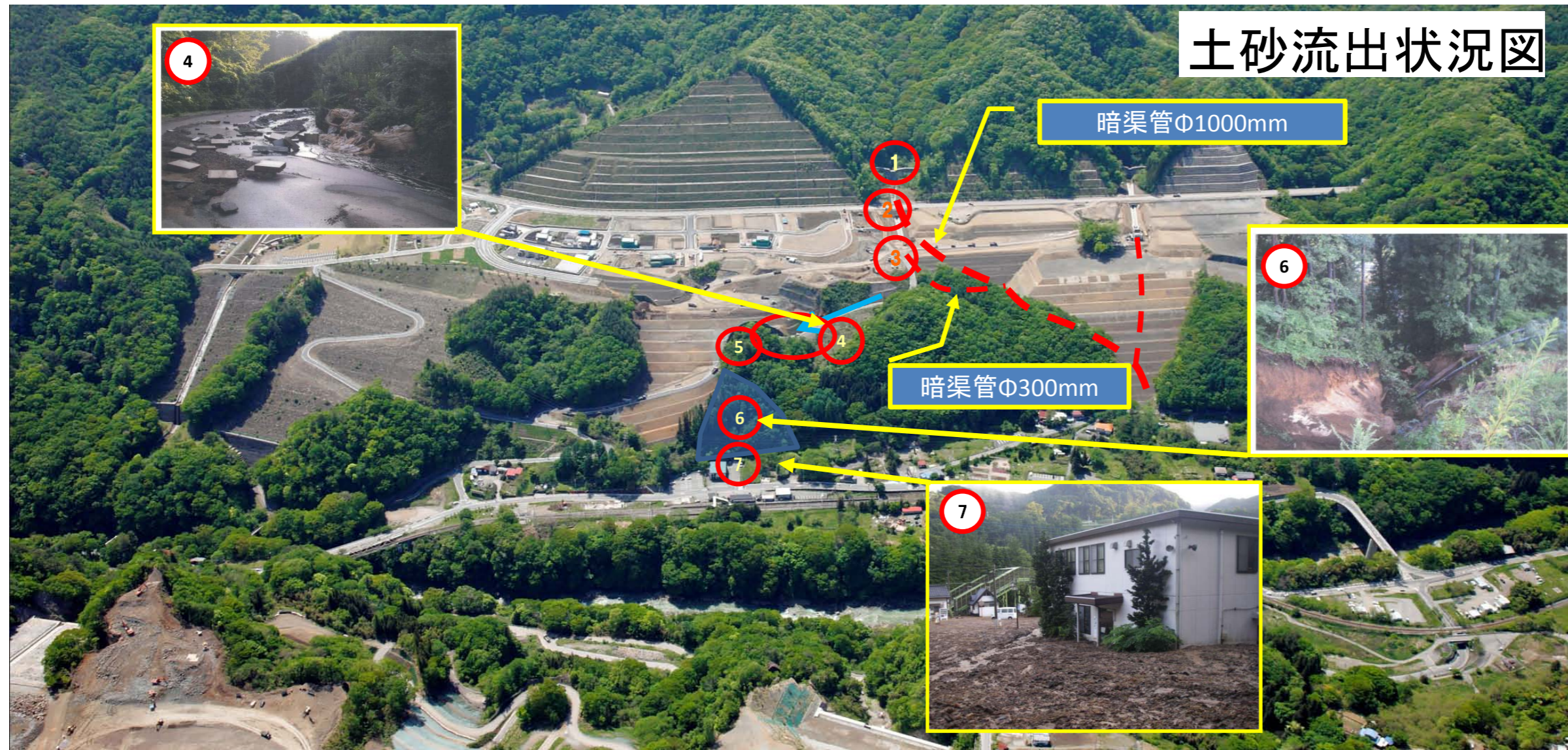
国土交通省 関東地方整備局 ハツ場ダム工事事務所

副 所 長 津久井 俊彦
品質確保課長 榎 澤 義一

TEL 0279-82-2311(代表)

雨水流出経路調査箇所位置図





雨水流出経路に関する調査結果

1. 降雨の状況

川原湯地区内に施工業者が設置している雨量計によれば、降水量は64mm/30分(平成23年8月7日16:00～16:30の30分の観測値)。

2. 推測される状況

- ・打越代替地の山側に降った雨水は、通常の降雨時と同様に防災ダムの沢筋に流下。【①-②】
- ・流路工内の排水用暗渠管[※]の呑み口付近に沢筋からの土砂が堆積、雨水が流路工から溢水。【③】

※防災ダム下流の流路工内に工事期間中用に暫定的に設置。これを経由し、既存の沢に排水

- ・溢水した雨水が工事用道路に沿って流下し、路肩から斜面に流下。【④・写真④】
- ・斜面を流下した雨水が国道145号(旧道)近傍の斜面を浸食しながら、JR川原湯温泉駅近辺に流出。【⑤-⑥・写真⑥】
- ・旧国道等に流出した土砂は、大部分は当該斜面からのものと推定。【⑦・写真⑦】